

進路だより

長崎県立諫早高等学校定時制

進路指導部

令和7年2月26日第11号

1年生・2年生・3年生の学年末考査が2月10日(月)から始まり、高校入試をはさんで21日(金)に終了しました。結果はどうだったでしょうか。自分の力を十分に発揮できましたか。

3月1日(土)は卒業式です。今年の4年生は少人数ではありましたが、ひとりひとりが個性的で笑顔がたえない明るいクラスでした。また、卒業後の進路について、真剣に考えることができていました。4月からは新しい場所での活躍を祈っています。



就職 12月に行われた企業説明会に参加した生徒のアンケート結果より

諫早市と大村市の高校6校から271名の生徒が参加しました。「説明会の内容が参考になった」と答えた生徒は95.5%、「高校2年生までに就職する地区を決めた」と答えた生徒は98.4%でした。また、「就職したい会社がある」と答えた生徒が62名いました。7月にも説明会が行われる予定ですが、それまでに新4年生の皆さんは就職したい会社をいくつか考えておきましょう。

進学 ぜひ親子で考えてください！

進学費用で最もお金がかかるのは、初年度納付金です。総合型や学校推薦型選抜で合格すると、納付の時期は合格発表後すぐの場合がありますので、注意が必要です。

<初年度納付金の平均額>

	合計	内 訳			
		入学金	授業料	施設設備費	実習費など
国立大学	817,800円	282,000円	535,800円		
私立大学(文系)	1,172,582円	228,262円	793,513円	150,807円	
私立大学(理系)	1,549,687円	255,566円	1,116,880円	177,241円	
専門学校	1,254,000円	179,000円	693,000円	199,000円	183,000円

専門学校は学ぶ分野ごとに必要なお金に差があるので、各学校の募集要項で確認してください。

<奨学金・修学支援制度>

「給付型」・・・返す必要はありません。

「貸与型」・・・必ず返さなければならず、有利子と無利子があります。つまり借金です。

授業料・入学金の免除や減額の支援もあります。詳しくは別紙の「進学したいけどお金のこと」が心配な高校生のみなさんへ」を読んでください。

今月は学年末考査や高校入試で時間がとれず「基礎学力小テスト」の実施ができなかったため、第10回の小テストを3月3日(月)に行います。問題と解答は進路だより第10号にあります。また、前回の「Challenge 問題」(正解者7名)の解説と次回のヒントを裏面に載せていますので、必ず勉強をして今年度最後の小テストにのぞんでください。第9回までの小テストで満点を8回とった生徒が1年生に2名います。2年生・3年生は負けられませんよ！

Challenge 問題 (1月14日実施分)

現在、息子の年齢は12歳で、父親の年齢はその3倍である。
父親の年齢が息子の年齢の2倍になるのは何年後か。

現在の父親の年齢は息子の3倍だから、 $12 \times 3 = 36$ 歳である。
父親と息子の年齢差は、 $36 - 12 = 24$ 歳である。
息子が24歳になると、父親は48歳で息子の年齢の2倍になる。

答え 12年後

次回の **Challenge 問題** 例題

一郎さん1人では10日、花子さん1人では15日かかる仕事を、2人でいっしょに働くと何日かかるか。

このような問題は仕事算と呼ばれ、全体の仕事を「1」と考えます。

それぞれが1日にする仕事は、一郎さんは全体の $\frac{1}{10}$ 、花さんは全体の $\frac{1}{15}$ です。

2人で1日にする仕事は全体の $\frac{1}{10} + \frac{1}{15} = \frac{1}{6}$ となるので、

全部の仕事を終えるのにかかる日数は6日となります。

答え 6日